

第13回 甲子プロジェクト研究会

「内から外へーライトの言葉と建築作品」

生活美学研究所では、水上 優先生をお迎えし、甲子プロジェクト第13回研究会を以下のように開催いたしました。
たくさんのご参加を誠にありがとうございました。

【オンライン開催・事前申込制】

専用フォーム（リンク：<https://mukogawa-u-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJclcumuqzIrHN01GPOWevRq12kTkFMtkWrs>）
からお申し込みください。

- ◆日時：2022年12月17日（土）14:00～16:00（zoomへの入室13:45～）
- ◆講師：水上 優（兵庫県立大学環境人間学部教授、生活美学研究所嘱託研究員）
- ◆コーディネーター：黒田智子（武庫川女子大学 生活美学研究所 研究員）
- ◆聴講無料

【講師略歴】

九州大学工学部卒業。京都大学大学院工学研究科修士課程修了、同博士課程単位取得満期退学。京都大学博士（工学）。福山大学教授を経て現職。専門は建築論・建築史。とりわけF.L.ライトの思索と制作のかかわりを研究。

【要旨】

20世紀の3巨匠に列せられる建築家フランク・ロイド・ライトは建築によって何をしようとしていたのか。かれは生涯500件を超える建築を設計すると同時に、膨大な量の言葉を残している。かれは自ら「有機的建築とは内から外へ（from within outward）の建築である」という。建築の始まりとしての「内」とは何か。かれの言葉の構造化を通して、かれの建築思想の核心に迫り、そこから彼の作品を見返してみたい。

お問い合わせ先

武庫川女子大学生生活美学研究所

T E L:0798-67-1291（受付時間：祝日を除く月～金 10:00-16:00）

MAIL:seibiken@mukogawa-u.ac.jp



「Fallingwater」1936年竣工
アメリカ・ペンシルバニア州ピッツバーグ郊外
© 2007 Mitsunori Yotaka

第13回甲子研究会 武庫川女子大学生活美学研究所

内から外へ

— ライトの言葉と建築作品

12/17
オンライン開催

20世紀の3巨匠に列せられる建築家
フランク・ロイド・ライトは建築によって何を
しようとしていたのか。かれは生涯500件
を超える建築を設計すると同時に、膨大な量
の言葉を残している。かれは自ら「有機的
建築とは内から外へ (from within outward)
の建築である」という。建築のはじまりとして
の「内」とは何か。かれの言葉の構造化を
通して、かれの建築思想の核心に迫り、そこ
からかれの作品を見返してみたい。

講師：水上優
兵庫県立大学環境人間学部教授
生活美学研究所嘱託研究員

コーディネーター：
黒田智子
生活美学研究所研究員